

平成26年度

# 施政方針／予算の概要



平成26年度

## 施政方針



いさむらみさお

### はじめに

本日ここに平成26年度当初予算案をはじめ諸議案のご審議をお願いする市議会の開会に当たり、私の市政運営に関する所信の一端をご説明申し上げ、議員ならびに市民の皆さまのご理解を賜りたいと存じます。

現在、我が国では、長期にわたるデフレと景気停滞からの脱却を最優先課題として進められてきた、3本の矢によるアベノミクス効果や、東京オリンピック・パラリンピックの開催決定などにより、長らく低迷していた日本経済に明るい兆しが広がりはじめております。

また、県においては、先日の山口県知事選挙において村岡新知事が誕生し、将来を見据えた積極的な県政の展開が期待されることから、県との連携をさらに深めることで、本市の発展につなげてまいりたいと考えて

ごうした中、本市においても、未来への期待感が次第に高まっており、今こそ、こつした明るい兆しを確かな光へと変えていかなければなりません。私は、将来にわたつて、夢と希望を抱いていただける施策を積極的に展開し、市民の皆さまがその成果を『実感』できるまちづくりをさらに進める所存であります。

さて、先般開催されたソチ冬季オリンピックでは、19歳の羽生選手の金メダルをはじめ、41歳の葛西選手の銀メダル獲得など、日本人選手が活躍するその姿に大変感動を覚えるとともに、強く勇気づけられました。

一方、本市においても、若者たちが地域の人々に支えられながら、自分たちの住んでいるまちを元気にしようというパワーあふれる新しい試みを行っています。

私は、こうした若者と経験豊かなベテランが、共に輝き、活躍できるま

ちづくりを進めていかなければなら  
ないと改めて強く感じたところであ  
ります。

私たちが「幸せ」を実感するために  
は、一人ひとりが尊重され、それぞれ  
に活躍の場があり、互いに助け合い、  
支え合い、励まし合いながら、いつま  
でも安心して、生き生きと暮らし続  
けることができる社会の実現が必要  
です。

そして、それこそが、私たちが  
「せむせむ」で進めるまちづくりであり  
ます。

本市では、さまざまな交流イベン  
トの開催や伝統芸能の継承、さら  
には環境美化への取り組みなど、各地  
域の特色を生かした活動が積極的に  
展開されています。

私は、そのことに地域の底力、ま  
さに力強い「市民力」と、地域の「絆」の強  
さを実感し、今後のまちづくりにお  
ける大きな期待と希望を抱くととも  
に、「もやい」で進めるまちづくりが着  
実に進んでいると確信しています。

私たち一人ひとりの「ふるさと周  
南」を愛する熱い想いと、どのまちに  
も決して負けない「市民力」を結集す  
れば、目の前に立ちふさがるとい  
う大きな困難も、力強く乗り越えるこ

とが必ずできるはずと。

皆さん、輝く未来への第一歩を、共  
に踏み出そうではありませんか。

私は、誰もが生き生きと輝きながら  
「このまちに住んで良かった」と実感  
できる「ふるさと周南」の実現に、全  
力で取り組む所存でありますので、  
皆さまのなお一層のご協力をよろし  
くお願い申し上げます。

### 平成26年度 当初予算案と主な取り組み

それでは、平成26年度当初予算案  
とその主な取り組みについてご説明  
いたします。

平成26年度当初予算案は、  
一般会計 6805億5000万円  
特別会計 347億3769万1千円  
企業会計 450億1086万1千円  
を計上しております。

とりわけ、一般会計では、前年度と  
比較して6・4パーセント増の、本市  
誕生後、最大規模とし、将来にわたって  
必要とされる施設の重点整備や市民  
サービスのさらなる向上のための諸  
施策の拡充など、輝かしい明日を展望  
した、確かな未来へ、活力と創造を実  
感できる積極予算といたしました。

### 幼稚園・小中学校耐震化事業



H26年度予算額 22億2,395万円

安心安全な教育環境確保のため、  
耐震性の低い園舎・校舎の耐震改  
修工事を行います。

#### 平成26年度の主な内容

- 耐震改修工事（幼稚園：2園  
小学校：13校 中学校：2校）

#### 財源内訳

国の負担額	3億9,855万円
市の負担額	18億2,540万円
（うち借金	15億1,080万円）

問合せ 教育政策課  
☎0834-22-8533

それでは、重点施策について、まち  
づくり総合計画・後期基本計画の6  
つの最重要プロジェクトに基づき、順  
次ご説明いたします。

### 安心安全・ふるさとを 守るプロジェクト

はじめに、「安心安全・ふるさとを  
守るプロジェクト」です。

市民生活の安心安全の確保は、本  
市にとつての最重要課題であります。  
市民の皆さまの日々の暮らしを守  
るため、集中的な事業展開を図り、  
安心安全な暮らしを「実感」できるま  
ちづくりを進めてまいります。

最初に、災害などに対する安心安  
全の確保であります。

自然災害は、その発生自体を防ぐ  
ことができないことから、発生する

被害を、いかに最小限に食い止める  
かという「減災」が重要となります。  
そのためにまず取り組みべきこと  
は、幼稚園・小・中学校の耐震化であ  
ります。

いつ発生するかわからない地震か  
ら我がまちの宝である子どもたちを  
守るためには、一刻も早く施設の耐  
震化を進める必要があることから、  
平成27年度末までの完了をめざし、  
その取り組みを加速します。

その他、市営住宅などの公共施設  
の耐震改修はもとより、民間が所有  
する大規模建築物の耐震診断への支  
援にも努めてまいります。

また、これまで、自主防災組織や専  
門家の意見を伺いながら検討を進め  
てまいりました防災情報収集伝達シ  
ステムについて、新年度は、実施設計  
に着手し、今後、高機能屋外拡声ス

### 通信指令強化充実事業 (地域の元気臨時交付金事業活用)



指令室

**H26年度予算額 2億6,746万円**

臨時交付金を活用して、平成16年度に整備した通信指令システムの改修を行います。

#### 平成26年度の主な内容

- 通信指令システム改修工事

#### 財源内訳

市の負担額 2億6,746万円  
 (うち借金 1億7,620万円)  
 (うち地域の元気臨時基金 3,235万円)

**問合せ** 消防総務課  
 ☎0834-22-8754

### 庁舎建設事業



現在の本庁舎

**H26年度予算額 1億1,520万円**

災害時における行政機能の維持と市民の利便性の向上を図るため、新庁舎を建設します。

#### 平成26年度の主な内容

- 基本・実施設計
- 敷地測量、地下埋設物調査
- 土地購入、建物移転補償

#### 財源内訳

市の負担額 1億1,520万円  
 (うち借金 7,760万円)

**問合せ** 庁舎建設課  
 ☎0834-22-8153

ピーカーの設置やコミュニティFM、簡易無線や無線LANなどの活用により、「提供型」と「双方向型」による情報収集・伝達体制を整備することで、さらなる市民の安心安全につなげてまいります。

次に、新庁舎の建設であります。大規模な災害が発生した場合、本庁舎はその対策の中枢となります。

そのため、耐震性をはじめ老朽化やバリアフリー、本庁機能の分散などの現庁舎が抱える諸課題を解消し、安心安全を確保するための防災拠点としてはもちろんのこと、交流や憩いの場として長く親しまれる庁舎をめざし、新年度は、基本設計を作成してまいります。

一方、災害時、地域において身近で

こうした被害を最小限にするため、重点的に整備が進められている二級河川西光寺川に合流する隅田川のほか、浸水被害が多発する河川の改修など、積極的な治水対策を進めるとともに、県事業の夜市川周防高潮対策などについても、連携して早期の完成を図ってまいります。

これに加え、公共下水道の雨水対策として、徳山駅前や区画整理区域内、南浦山地区などにおける浸水防

また、近年、台風の大化に伴う大雨や集中豪雨による浸水被害が多発しています。

さらに、津波と高潮ハザードマップの作成とともに、海拔表示板を沿岸地域の主要な公共施設や電柱など約300か所へ拡大設置し、常日頃からの防災意識の醸成を図ってまいります。

頼りになるのは、自主防災組織であります。

引き続き、その育成・強化を進めるとともに、新たに、避難行動要支援者の安心安全の確保を目的に、自主防災組織と連携して、家具等の転倒防止策を実施します。

また、非常時に飲料水を確保するための給水車両を整備し、避難時必要となる資機材や生活必需品の計画的な備蓄に努めてまいります。

市民の生命と財産を守る消防・救急体制の強化・充実については、119番通報の安定的な対応のための通信指令システム改修のほか、消防団の車両・機械器具などの整備、救命士の計画的な育成を図り、万が一の場合における安心の確保に努めます。

また、高齢者が安心して生活できる環境整備も重要な課題であります。

昨年、「高齢者の総合相談窓口」もや「ネットセンター」を設置し、24時間365日、高齢者からのあらゆる相談を受け付ける仕組みをスタートさ

水道事業では、安全で良質な水を安定的に供給するため、新年度は、北山地区や須万地区などの主要管路の更新とともに、管路の耐震化も計画的に進めてまいります。

除策を講じてまいります。

次に、身近な生活に対する安心安全の確保であります。

市内を円滑に往来できる道路網は、市民生活や産業の振興などを支える上での重要なインフラであることから、新年度は、市道における特に老朽化の著しい箇所舗装改良を集中的に行い、安心・安全・快適な道路環境を構築してまいります。

せ、地域包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員や福祉員などと連携し、さらには、電気・ガス・郵便・新聞などの民間事業者との協力の輪を広げること、地域ぐるみで高齢者を見守る体制整備を進めています。

新年度は、地域の見守り拠点の拡充へ支援するとともに、関係者間の連携をより深めてまいります。

また、「見守り活動全国研修サミット」を社会福祉協議会と共同開催し、地域見守り活動の先進的な取り組みであるこの「周南モデル」を全国に発信してまいります。

## 明日へ繋げる「ミニコミュニティプロジェクト」

次に、「明日へ繋げる「ミニコミュニティプロジェクト」です。

各地で展開されている「市民力」を生かした多種多様な地域活動は、本市のまちづくりにおける大きな原動力であります。

「地域づくり」は、まさに「人づくり」です。

地域における多彩な活動を応援し、その活動を支える人を育み、人と人とのつながりを大切にしながら、笑顔あふれる温かい地域づくりをめざし、「市民力」の高まりを『実感』できるまちづくりを進めてまいります。

先般、周南市自治会連合会が設立されました。

このことは、平成23年度以降、度重なる協議が続けられたご努力の賜物であり、全市域が一体となって進める自立したまちづくりへとつながる、誠に意義深いものであります。

言うまでもなく自治会は、市民の皆さまにとつて最も身近な、防犯、防災をはじめとしたさまざまな活動の中心として、互いに支え合い、住みよいまちをつくる上で大きな役割を担う、まさに「市民力」の源泉であります。

今後、本市としても、自治会連合会と連携しながら加入促進や一体感の醸成に向けた取り組みを進めるほか、地域づくりの担い手である「ミニコミュニティ推進組織をはじめ、さまざまな市民活動団体において中核となる人材の育成を図り、「市民力」の向上に努めてまいります。

また、私は「地域づくり」や地域における「人づくり」を進めるに当たり、大きな役割を担うのが、さまざまな講座や集会、会合などで地域の皆さまが集う公民館であると考えています。

このため、公民館がより利用しやすい施設となるよう、トイレの洋式化や空調設備の修繕などの環境整備に集中的に取り組むとともに、横浜公

## もやいネットセンター推進事業 (介護特別会計)



25年度に設置された地区ステーション

**H26年度予算額 1,655万円**

見守り体制を整えるとともに、地域ごとの特色にあった高齢者の見守りを行います。

### 平成26年度の主な内容

- 地区ステーションの設置 10か所(2年目、累計で20か所。3年目には累計31か所予定)

### 財源内訳

国・県の負担額	980万円
介護保険料など	349万円
市の負担額	326万円

**問合せ** 高齢者支援課  
☎0834-22-8200

## (仮称)学び・交流プラザ整備事業



完成イメージ

**H26年度予算額 29億8,876万円**

生涯学習の拠点施設として、(仮称)学び・交流プラザを整備します。

### 平成26年度の主な内容

- 建設工事など

### 財源内訳

国の負担額	12億9,810万円
市の負担額	16億8,066万円
(うち借金)	15億4,020万円)
その他	1,000万円

**問合せ** 生涯学習課  
☎0834-22-8621

民館の建て替えを行ってまいります。さらに、生涯学習や地域づくりの拠点としての公民館の機能を高めていくためには、公民館主事の役割がこれまで以上に重要となります。

こうしたことから、公民館主事を主な対象とした研修の充実を図り、地域の皆さまと直接関わりながら、共に地域づくりを進めていく上で必要となるスキルの養成に努めると

もに、部局を超えて公民館主事をサポートする体制を整えることで、各地で行われるさまざまな活動をしつかりと支えてまいります。

また、学校や家庭だけでなく「地域の子どもは地域で守り育てる」という意識の醸成と体制づくりを図るため、「ミニコミュニティ・スクール」や「放課後子ども教室」などを積極的に展開し、

## 徳山駅周辺整備事業



(仮称)新徳山駅ビルの整備イメージ

**H26年度予算額 22億4,303万円**

中心市街地の活性化を図るため、快適で利便性の高い徳山駅周辺整備を進めます。

### 平成26年度の主な内容

- 南北自由通路などの整備
- 東側駐輪場整備工事
- (仮称)新徳山駅ビルの実施設計

### 財源内訳

国の負担額	6億3,475万円
市の負担額	16億 828万円
(うち借金)	13億9,510万円)

**問合せ** 中心市街地整備課  
☎0834-27-0070

また、昨年、国の認定を受けた「中心市街地活性化基本計画」に基づく各事業を官民一体となつて着実に展開し、この計画の理念である「まちのストックを活かした、豊かな心を育む公園都市(パークタウン)周南」の実

現に、取り組んでまいります。特に、新年度は、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集い、憩える居心地の良い空間を創出し、まちのにぎわいにつなげることを目的とした歩行者優先道路化実現のための社会実験を行つてまいります。

## 中山間地域振興プロジェクト

次に、中山間地域振興プロジェクトです。豊かで多様な自然環境に恵まれた

また、文化会館や美術博物館、総合スポーツセンターでは、本年度大規模改修が完了するため、新年度実施する永源山公園や鹿野天神山公園の整備とともに、市民の皆さまの文化、スポーツ活動などによる憩いや潤いの場の創出はもとより、「コンベンション」の誘致にもしっかりとつなげてまいります。

地域ぐるみで子どもを育てる温かい環境づくりを進めてまいります。

(仮称)学び・交流プラザについては、平成27年春のオープンに向け、建設を進めるとともに、古くから山崎八幡宮の参道として地域から親しまれている宮の前線のカラー舗装など、このプラザにふさわしい快適な空間を創造してまいります。

## 多様な地域資源活用プロジェクト

次に、「多様な地域資源活用プロジェクト」です。

本市は、にぎわいや交流を生み出すことができるさまざまな地域資源に恵まれています。

我がまちが持つ可能性を最大限に引き出し、魅力をさらに高める取

組みを積極的に展開し、本市の活力とにぎわいを『実感』できるまちづくりを進めてまいります。

## コンベンションシティの推進

私は、市長就任以来、各種大会などの「コンベンション」の積極的な誘致、開催により、交流人口を増やし、地域経済の活性化やにぎわいの創出をめざす「周南コンベンションシティ」の実現に向けた取り組みを進めてい

ます。新年度は、「都市計画全国大会をはじめ、「全国工場夜景サミット」「全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会」などが開催される予定であることから、おもてなしの機運を一層高め、本市のさらなる活性化につなげてまいります。

また、本市における「コンベンション」の開催動向を調査検証し、その結果

を関係者間で情報共有すること、官民一体となった誘致活動を戦略的に行うなど、一般財団法人周南観光「コンベンション協会等の関係団体と緊密な連携を図つてまいります。

## 中心市街地活性化の推進

我がまちの顔である徳山駅を中心とした中心市街地の活性化は、本市における最重要課題であります。

とりわけ、徳山駅周辺整備については、南北自由通路や橋上駅舎が完成し、今まで進めてきた事業の成果がいよいよ形となつて現れ始め、変わりつつある玄関口を実感できるようになります。

また、先般、(仮称)新徳山駅ビルについて、その外観や民間活力を導入した図書館のイメージを発表したところ

## その他の地域資源活用事業

昨年、「市民力」が大きな原動力となつてスリランカゾウを迎え入れることができた徳山動物園では、全面リニューアルに向けた整備を計画的に進めるとともに、動物園の楽しさを実感できる魅力ある事業を引き続き展開します。

また、文化会館や美術博物館、総合スポーツセンターでは、本年度大規模改修が完了するため、新年度実施する永源山公園や鹿野天神山公園の整備とともに、市民の皆さまの文化、スポーツ活動などによる憩いや潤いの場の創出はもとより、「コンベンション」の誘致にもしっかりとつなげてまいります。

中山間地域は、癒やしや潤いを与えるときにも、多面的で公益的な機能を担うなど、私たちの豊かで安全な暮らしを支える源であり、市民共通の財産です。

しかしながら、人口減少や少子高齢化などの進展に伴い、暮らしへの不安や地域の担い手不足による地域コミュニティの衰退などが懸念されています。

こうした状況を踏まえ、自立と交流による持続可能な中山間地域の振興に積極的に取り組み、確かな地域の未来を『実感』できるまちづくりを進めてまいります。

そのため、中山間地域の「市民力」強化の第一歩となる「地域の夢プラン」の策定と、その実現に向けた取り組みを加速してまいります。

特に、夢プランの実現に向けて地域団体が「市民力」を結集して自ら行う、大道理地区の農産物加工施設、中須北地区の農家レストラン、大津島地区の観光施設の整備に対し支援するとともに、大道理地区では、休校中の小学校を改修し、地域住民が主体となった運営をめざす拠点施設の整備を進めてまいります。

さらに、中山間地域に対する理解の促進と地域の活性化を図るため、

都市農山漁村交流の拡大や体験型教育旅行の誘致等に積極的に取り組んでまいります。

また、多くの方の通勤、通学、買い物、通院など、日常生活を送る上で移動の手段の確保は、大変重要であることから、引き続き、バス路線の維持に努めるとともに、夢プランに基づき取り組みなども踏まえながら、それぞれの地域の実情に合った生活交通を検討してまいります。

### 産業活性化・活力創造プロジェクト

次に産業活性化・活力創造プロジェクトです。

将来の「富の創出」につなげる本市の産業基盤の整備を積極的に展開することで、活力を『実感』できるまちづくりを進めてまいります。

周南コンビナートは、本市の産業を活性化する上での重要な役割を担っておりますが、現在、東アジアの電解コンビナートとの厳しい競争にさらされております。

国際競争力の確保において、今後は、各企業が連携し、設備の共有化、共同化を図るなど、周南コンビナート全体を一企業として捉えるような

### 中山間地域戦略プロジェクト事業



大道理地区の芝桜

H26年度予算額 1,518万円

地域づくり団体などの自主的、主体的な取り組みを支援し、中山間地域の活性化を図ります。

#### 平成26年度の主な内容

- 中山間地域創発事業補助金
- 地域おこし協力隊員の配置
- 中山間地域づくり総合支援事業補助金

#### 財源内訳

市の負担額 1,518万円

問合せ 中山間地域振興課  
☎0834-34-3572

### 港湾整備・港湾建設県事業負担金



徳山下松港

H26年度予算額 3億1,692万円

県が実施する徳山下松港(徳山港区・新南陽港区)の港湾整備・港湾建設に負担金を支払います。

#### 平成26年度の主な内容

- 県事業負担金

#### 財源内訳

市の負担額 1億2,989万円  
(うち借金 3,780万円)  
港湾管理協定交付金 1億8,703万円

問合せ 河川港湾課  
☎0834-61-4419

方向性が不可欠であることから、周南コンビナート活性化推進懇談会において、共同火力発電所等の構想を各企業と昨年、共通認識したところであります。

また、私も強く関係機関へ要望した結果、次期港湾計画で位置付けられる予定となっております。徳山地区マイナス18メートル、新南陽地区マイナス14メートル化をてに、こうし

た企業連携を進め、各企業が本市に立地し続けるよう、今後、さまざまな面から、国際競争に負けない設備投資環境を整えていきたいと考えております。

現在、企業では、港湾機能の強化に呼応したプラント増強等の設備投資などが検討されております。市としても、産業等活性化条例を

## 道の駅管理運営事業



完成イメージ

**H26年度予算額 1,595万円**

「オール周南で24時間周南ブランドの発信」を基本コンセプトに、道の駅を管理します。

### 平成26年度の主な内容

○道の駅ソレーネ周南の指定管理料

### 財源内訳

市の負担額 1,595万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8369

改正し、対象に大企業も加えるとともに、投資要件・奨励金額などを大幅に見直すことで、企業誘致やさらなる設備投資を促し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ってまいります。

また、新年度は、中国経済産業局と共同で全国規模のコンビナート懇談会を開催し、関係者間の連携を図ることとしております。

現在、国においては、水素エネルギーの利用拡大に向け、平成27年からの燃料電池自動車の世界最速の普及を目標に掲げ、全国に100か所の水素ステーションの整備をめざしています。

本市においても、我がコンビナートで生み出される水素を生かした産業振興の観点から、次世代自動車の普及、エネルギー供給源の多様化に向

けた取り組みを推進することとし、中四国初となる水素ステーションの誘致を進めてまいります。

一方、農業の振興では、引き続き、農業生産基盤の整備に努めるとともに、耕作放棄地の解消や発生防止に向けた地域の取り組みを支援し、優良地を確保してまいります。

また、近年増加するイノシシなどによる農作物被害を防ぐため、有害鳥獣捕獲の奨励と被害防護柵の普及に取り組みます。

いよいよこの春、市民待望の道の駅「ソレーネ周南」がオープンします。

道路利用者の利便性の向上や地域の活性化はもとより、農林水産業等の振興を図るため、「オール周南で、24時間周南ブランド発信」を基本コンセプトに、本市の魅力を全国に発

信してまいります。

水産業の振興については、安全な漁業活動のための漁港および海岸保全施設等の計画的な整備に引き続き努めるとともに、キジハタ、オニオコザなどの稚魚放流や新たに産卵用たこつぼを設置することにより、水産資源の安定確保や漁獲量の増加をめざします。

市の身の丈に合った確固たる行財政基盤を確立しなければなりません。福祉や教育などの欠かすことができない行政サービスを提供し続けることは、私たちに課せられた最大の使命です。

そのため、行財政改革による財政健全化を推進し、確かな行財政基盤を「実感」できるまちづくりを進めてまいります。

商業の振興については、商工会議所と商工会との連携による市内共通商品券事業に助成し、消費税増による落ち込みの緩和とともに、市内での消費循環につなげます。

また、来月には待望の都市計画道路・櫛浜久米線が全線開通することから、臨海部の卸商業団地・工業団地との交通アクセス向上に伴い、新たな店舗や事業所等の進出による地域経済のさらなる飛躍を期待しています。

新年度は、これまで取り組んできた施策の進捗状況等を評価・検証する中で、これからの行財政改革の羅針盤とも言つべき新たな「行財政改革大綱」や「健全財政推進計画」を策定してまいります。

とりわけ、全国的な課題となっているインフラ施設を含めた公共施設の老朽化への対応として、国は「インフラ長寿命化基本計画」を昨年11月に決定し、今後、地方自治体に対し、「公共施設等総合管理計画」の策定要請が見込まれています。

既に、本市では、公共施設白書の作成などの取り組みを始めておりますが、新年度は、次期まちづくり総合計画や国が示す指針との整合を図りながら、公共施設再配置計画を策定してまいります。

さらに、市が保有する土地や建物の有効活用はもとより、新地方公会

## 財政健全化推進プロジェクト

最後に、「財政健全化推進プロジェクト」です。

将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるためには、選択と集中を柱とした行財政改革に取り組み、本

計基準の導入に必要な固定資産台帳の整備に着手するとともに、公共施設マネジメント推進体制を検討してまいります。

## その他の主要施策

次に、その他の主要施策について、ご説明いたします。

### 教育

学校は児童・生徒にとつて一日の大半を過ごす学習と生活の場であり、子どもたちが安全で快適な学校生活を送るため、新年度は、菊川中学校、熊毛中体育館の改築など学校の施設整備を進めます。

また、児童・生徒の学力向上や小中学校の教育環境の充実を図るため、教職員の資質の向上を目的として昨年設置した教育研究センターをさらに強化し、若手教職員を対象とした研修の充実を図ります。

### 福祉・保健・医療

安心して子どもを産み育て、次の世代を担う子どもたちが健やかに成長できる社会を構築するためには、より積極的な子育て支援策が必要です。

現在も、乳幼児医療費において県制度に上乗せして助成する本市単独の制度を設けておりますが、新年度はさらにその対象を拡充し、就学前までの乳幼児全ての医療費を無料化します。

また、5歳児発達相談事業を充実させることで、適切な保育や環境を整え、発達の促進と育児不安の解消に努めます。

さらに、今年度策定した「第2次周南市食育推進計画」に基づき、民間事業者、学校関係機関などと連携を図りながら、市民一人ひとりが、生涯にわたって健やかで心豊かな生活を送れるよう、命の源である「食」についての認識を高めてまいります。

障害のある方に対する各種福祉施策については、乳幼児期から高齢期までのそれぞれのライフステージや、障害の特性に応じた支援を行い、地域で安心して暮らせるよう努めてまいります。

また、生活困窮者の自立した生活につなげるため、生活相談や就労準備を支援する体制を構築します。

その他、熊北診療所のX線透視撮影装置や須金診療所のバリアフリー改修を行い、中山間地域における地域医療の確保に努めます。

### 環境・生活

## 乳幼児医療費助成事業



H26年度予算額 3億814万円

平成26年度受給者証更新から、所得に関係なく就学前までの保険診療自己負担分を助成します。

### 平成26年度の主な内容

- 乳幼児医療費助成
- 制度拡充に伴うシステム改修

### 財源内訳

県の負担額	9,561万円
市の負担額	2億 203万円
その他	1,050万円

問合せ こども家庭課  
☎0834-22-8460

## 合併処理浄化槽整備推進事業



H26年度予算額 1億6,573万円

下水道事業計画区域外の水洗化率向上に向け、国制度に市独自の補助金を平成26年度まで上乗せします。

### 平成26年度の主な内容

- 合併浄化槽設置費補助金

### 財源内訳

国の負担額	2,776万円
市の負担額	1億3,797万円
(うち借金)	690万円)

問合せ 環境政策課  
☎0834-22-8324

新年度は、「もやいで進めるきれいなまちづくり推進事業」を創設し、自発的に環境美化活動に取り組んでいる地区や事業所、団体などへの表彰とともに、各種イベントなどによる啓発活動を通し、行政や地域などが一体となって、ごみのない美しいまちづくりを推進してまいります。

また、合併処理浄化槽設置に対す

る上乗せ補助制度のさらなるPRに努めるとともに、公共下水道事業計画区域の見直しにより、新たに計画区域外となった区域は、3年間補助制度の対象とし、ふるさとの水環境の保全と快適で衛生的な環境づくりを推進します。

市民生活における重要な生活インフラである簡易水道については、熊毛地区における樋口配水池の築造をは

### まちづくり総合計画策定事業



**H26年度予算額 505万円**

現在の計画が平成26年度で終了するため、27年度から始まる次期計画を策定します。

#### 平成26年度の主な内容

- まちづくり総合計画審議会開催
- 総合計画書・概要版の印刷

#### 財源内訳

市の負担額 505万円

問合せ 政策企画課  
☎0834-22-8478

また、市の未来を担う子どもたち  
の機能や整備のあり方について検  
討し、基本的な整備方針を定めてま  
いります。

また、市の未来を担う子どもたち  
の機能や整備のあり方について検  
討し、基本的な整備方針を定めてま  
いります。

「電話投票」の伸びや、「すなっちゃん徳  
山」の設置などにより、近年好調を維  
持しております。

「電話投票」の伸びや、「すなっちゃん徳  
山」の設置などにより、近年好調を維  
持しております。

#### その他

新南陽総合支所については、隣接  
している西消防署との一体的な整備  
に向けた基本構想を策定します。

新南陽総合支所については、隣接  
している西消防署との一体的な整備  
に向けた基本構想を策定します。

#### 徳山モーターボート競走事業

「徳山モーターボート競走事業」で  
は、モーニングレースの導入による  
人権推進指針「周南市人権行政基  
本方針」に基づき、人権教育・啓発活  
動に積極的に取り組みます。

また、この貴重な競走事業からの  
収入は、新たに拡充した乳幼児医療  
費助成や各学校施設の耐震化など  
本市の将来を担う子どものための施  
策に優先的に活用してまいります。

#### まちづくり総合計画

新年度は、本市の最上位計画であ  
る現在の「まちづくり総合計画」が最  
終年度となることから、平成27年度  
から始まる次期総合計画を策定して  
まいります。

この総合計画は、本市がめざすこ  
れからのまちづくりの中長期的なビ  
ジョンとなる、行政運営の指針であ  
ります。

昨年は、私自身が直接市内20か所  
に赴き、「市長と語ろう」もやいミー  
ティングを開催し、市民の皆さまか  
ら今後のまちづくりについて多くの  
ご意見を頂きました。

私は、本市を想うたくさんの方に  
勇気づけられるとともに、改めて、ま  
ちをつくり、動かすのは、市民の皆さ  
まの熱い思いであることを実感いた  
しました。

次期総合計画の策定に当たり、寄  
せられた貴重なご意見・ご提言はも  
とより、市民の皆さまの声をしっかり

と取り入れ、これからのまちづくりに  
つなげてまいります。

### おわりに

種をまき大切に育ててきた施策  
が、着実に花を咲かせようとしてい  
ます。

たとえ今は芽が出ていなくても、  
未来への夢を描きながら、これをしっ  
かりと守り、育てていくことで、必ず  
や美しい花を咲かせることができる  
はずです。

まちづくりに終わりはありません。  
新たな種をまき続けることも忘れ  
てはいけません。

「希望」という種をまき、「喜び」と  
いう花を咲かせ、「幸せ」という果実  
を皆さまにお届けするために、私は、  
自ら先頭に立ち、現状に留まること  
なく常に歩み続け、皆さまとともに  
全職員一丸となって全力で取り組ん  
でまいります。

議員をはじめ市民の皆さまのご理  
解、ご協力を重ねてお願い申し上げ  
ます。

平成26年2月26日

周南市長 木村健一郎

# 平成26年度 予算の概要

## 予算編成の基本方針

平成26年度は、現行のまちづくり総合計画の最終年度であることから、これまでの10年の集大成として事業を進め、次期総合計画につなげていく必要があります。

そのため、後期基本計画の基本方針である「安心安全・ふるさとを守る」「絆」を大切にしながらまちづくりの実現に向けて、6つの重点プロジェクトの着実な実行に向けた予算編成に努めました。

その結果、(仮称)学び・交流プラザ整備や幼稚園・小中学校耐震化、徳山駅周辺整備など主要継続事業の進捗を図るとともに、市民の皆さんがまちづくりに対する期待にきめ細かく対応し、その成果を実感できる予算としています。

## 予算の特徴

平成26年度の一般会計予算規模は、本市誕生後最大規模の685億5500万円となりました。

歳入は、市税収入がほぼ横ばいですが、消費税率などの引き上げに伴い、地方消費税交付金が増えます。この増収分は、社会福祉や社会保険、保健衛生などの経費に充てます。また、昨年度積み立てた「地域の元氣臨時基金」を取り崩し、公民館改修や市道

改修などに集中的に取り組みます。

その他、普通交付税の減や主要継続事業の進捗に伴う一時的な事業費増などにより、年度間の財源調整を図ることを目的として設置している財政調整基金を取り崩します。市債は約16億円を発行し、このうち合併特例債は約46億6千万円、臨時財政対策債は約33億9千万円となっています。歳出は、人件費が減となる一方、扶助費や公債費は増額となっています。ただし、公債費は地方交付税で元利償還金を措置される、合併特例債や臨時財政対策債などの割合が多く、実質的な負担はほとんど増えません。建設事業費は、主要継続事業などにより、大幅な増となっています。また、繰出金は、国民健康保険料の引き上げを抑制するために、臨時的に繰り出すなどにより増額となっています。

## ことばの説明

### 歳入

■市税…個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税など

■地方交付税…地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税のうち、所得税、法人税、酒税などの一定割合が国から交付されるもの

■市債…施設の建設や道路などの整備のために借り入れる資金(借金)

### 歳出

■総務費…市の全般的な管理事務や共通的に必要な経費

■民生費…子どもや高齢者、障害者福祉などに必要な経費

■衛生費…ごみ処理や保健衛生、環境保全などに必要な経費

■公債費…市が借り入れた市債(借金)返済のための経費

## 特別会計のポイント

●国民健康保険は、給付費の増を見込み3.3%増

●後期高齢者医療は、山口県後期高齢者医療広域連合負担金の増を見込み9.8%増

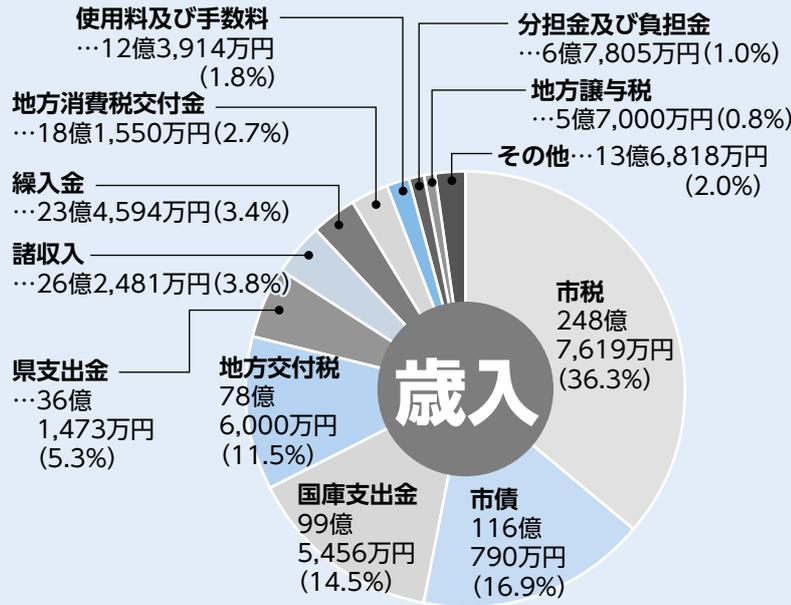
●簡易水道事業は、熊毛地区の施設整備費の増加により33.4%増

## 会計別予算

区分	予算額	構成比	増減率
一般会計	685億5,500万円	46.2%	6.4%
特別会計	347億3,769万円	23.4%	3.7%
国民健康保険	177億2,713万円	12.0%	3.3%
国民健康保険鹿野診療所	1億4,629万円	0.1%	2.8%
後期高齢者医療	21億3,340万円	1.4%	9.8%
介護保険	114億4,819万円	7.7%	0.5%
簡易水道事業	22億9,458万円	1.5%	33.4%
地方卸売市場事業	8億5,495万円	0.6%	△ 8.8%
国民宿舎	1億 569万円	0.1%	△ 0.6%
駐車場事業	2,746万円	0.0%	△ 21.4%
水道事業会計	51億 10万円	3.4%	11.2%
下水道事業会計	96億2,687万円	6.5%	1.5%
病院事業会計	35億4,040万円	2.4%	1.0%
介護老人保健施設事業会計	4億1,502万円	0.3%	0.4%
徳山モーターボート競走事業会計	263億2,847万円	17.8%	7.6%
合計	1,483億 355万円	100.0%	5.6%

※合計に合わせて、端数調整を行っているものがあります。

## ■ 一般会計・歳入歳出予算 685億5,500万円

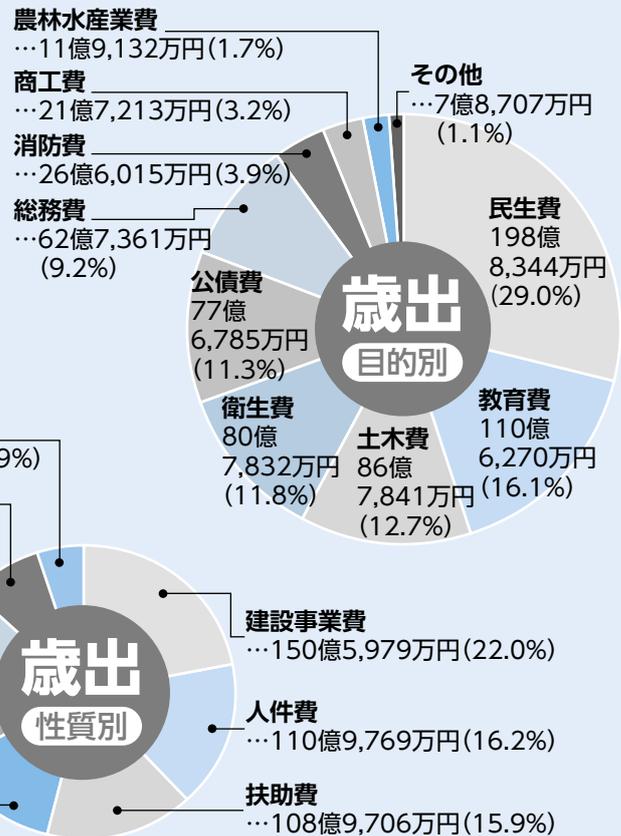


### 歳入のポイント

- 市税は、固定資産税の減はあるものの市民税の増が上回るなどから、総額で0.2%増
- 国庫支出金は、国の経済対策に関連して臨時福祉給付金給付費補助金や、子育て世帯臨時特例交付金給付費補助金が増えるほか、社会資本整備総合交付金などの増額により10.1%増
- 市債は、(仮称)学び・交流プラザ整備事業、幼稚園・小中学校耐震化事業、徳山駅周辺整備事業などの増額により、総額で18.0%増

### 歳出のポイント

- 総務費は、地域総合整備資金貸付事業の減などにより5.4%減
- 民生費は、臨時福祉給付金支給事業、子育て世帯臨時特例給付金支給事業、国民健康保険特別会計繰出金の増額などにより6.0%増
- 農林水産業費は、西部道の駅整備事業の終了などにより36.2%減
- 土木費は、市営住宅耐震改修事業、徳山駅周辺整備事業、地域の元気臨時基金を活用した事業などの増額により11.4%増
- 消防費は、消防救急デジタル無線整備事業の終了などにより7.5%減
- 教育費は、(仮称)学び・交流プラザ整備事業や幼稚園・小中学校耐震化事業などの増額により42.5%増



※合計に合わせて、端数調整を行っているものがあります。

# 安心安全・ふるさとを守るプロジェクト

## 河川改良事業（隅田川） （地域の元気臨時交付金活用）



隅田川(西光寺川との合流部)

**H26年度予算額 1億905万円**

浸水などの被害を防止するため、隅田川を改修します。

### 平成26年度の主な内容

- 護岸工

### 財源内訳

国の負担額	1,900万円
市の負担額	9,005万円
（うち借金	3,420万円）
（うち地域の元気臨時基金	4,332万円）

**問合せ** 河川港湾課  
☎0834-61-4419

## 市道改良事業 （地域の元気臨時交付金活用）



**H26年度予算額 1億7,800万円**

臨時交付金を活用して、老朽化した市道の改良等を行います。

### 平成26年度の主な内容

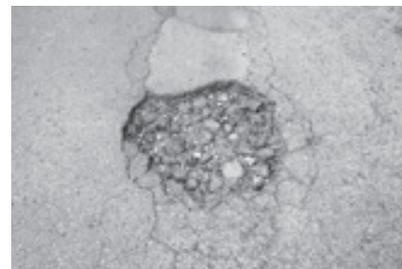
- 市道舗装改良工事 13路線
- 歩道橋補修工事 1橋

### 財源内訳

市の負担額	1億7,800万円
（うち地域の元気臨時基金	1億5,130万円）

**問合せ** 道路課  
☎0834-61-4416

## 市道維持管理費



舗装補修が必要な市道

**H26年度予算額 3億円**

安心して安全に道路を利用するため、市道の維持管理を行います。

### 平成26年度の主な内容

- 舗装補修工事など

### 財源内訳

道路占用料など	8,545万円
市の負担額	2億1,455万円

**問合せ** 道路課  
☎0834-61-4414

## 救急業務高度化推進事業



救助工作車

**H26年度予算額 1億896万円**

救助車両の更新整備と救急救命士養成などに取り組みます。

### 平成26年度の主な内容

- 救助工作車1台の更新
- 救急救命士養成
- 気管挿管実習

### 財源内訳

県の負担額	6,386万円
市の負担額	4,510万円
（うち借金	3,370万円）

**問合せ** 消防総務課  
☎0834-22-8754

## 消防機械器具強化充実事業



消防ポンプ自動車

**H26年度予算額 8,351万円**

火災など諸災害の複雑多様化に対応するため、消防車両などを更新整備し、機動力の強化充実を図ります。

### 平成26年度の主な内容

- 消防ポンプ自動車1台の更新
- 消防活動多目的車1台の更新

### 財源内訳

県の負担額	800万円
市の負担額	7,551万円
（うち借金	2,800万円）

**問合せ** 消防総務課  
☎0834-22-8754

## 市営住宅耐震改修事業



**H26年度予算額 6億1,655万円**

入居者の安心安全を確保するため、旧耐震基準により建設された高層の周南第3住宅の耐震改修を行います。

### 平成26年度の主な内容

- 耐震補強・外壁改修工事（10棟後期、9棟前期）

### 財源内訳

国の負担額	2億5,007万円
市営住宅使用料等	9,088万円
市の負担額	2億7,560万円
（うち借金	2億5,000万円）

**問合せ** 住宅課  
☎0834-22-8334

# 安心安全・ふるさとを守るプロジェクト

## 防災情報収集伝達システム整備事業



**H26年度予算額 1,855万円**

安心安全を確保するため、災害発生時や事前措置を行う際の防災情報収集伝達システムを整備します。

**平成26年度の主な内容**

- 実施設計

**財源内訳**

国の負担額	750万円
市の負担額	1,105万円
(うち借金)	1,070万円)

**問合せ** 防災危機管理課  
☎0834-22-8208

## 防災資機材整備事業



保存食や保存水

**H26年度予算額 616万円**

災害時に備えるため、防災資機材を整備します。

**平成26年度の主な内容**

- 土のう袋・保存食・保存水・毛布・簡易間仕切り・更衣室などの整備

**財源内訳**

市の負担額	416万円
その他	200万円

**問合せ** 防災危機管理課  
☎0834-22-8208

## 消防団機械器具強化充実事業



小型動力ポンプ付積載車

**H26年度予算額 2,351万円**

火災など諸災害の複雑多様化に対応するため、消防団車両などを更新整備し、機動力の強化充実を図ります。

**平成26年度の主な内容**

- 小型動力ポンプ付積載車2台の更新
- 消防用ホース80本の更新

**財源内訳**

県の負担額	215万円
市の負担額	2,136万円
(うち借金)	1,630万円)

**問合せ** 消防総務課  
☎0834-22-8754

## 給水車両整備事業 (地域の元気臨時交付金活用)



給水車

**H26年度予算額 1,238万円**

災害時などの飲料水確保を行うため、臨時交付金を活用して、給水車両を整備します。

**平成26年度の主な内容**

- 給水車 (1台、タンク容量 2,000L)

**財源内訳**

市の負担額	1,238万円
(うち地域の元気臨時基金)	1,050万円)

**問合せ** 防災危機管理課  
☎0834-22-8208

## 地震・津波対策推進事業 (海拔表示板の設置)



海拔表示板

**H26年度予算額 500万円**

万一の津波に備え、沿岸地域を中心にした海拔30mまでの公共施設などに、海拔表示板を設置します。

**平成26年度の主な内容**

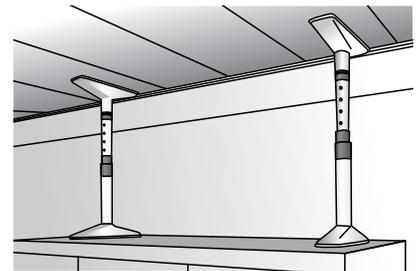
- 海拔表示板の作成・設置

**財源内訳**

国の負担額	250万円
市の負担額	250万円

**問合せ** 防災危機管理課  
☎0834-22-8208

## 避難行動支援事業



転倒防止器具

**H26年度予算額 100万円**

安心安全の確保のため、避難行動要支援者宅における家具転倒防止器具設置を支援します。

**平成26年度の主な内容**

- 家具転倒防止器具購入・設置委託

**財源内訳**

市の負担額	100万円
-------	-------

**問合せ** 防災危機管理課  
☎0834-22-8208

安心安全・ふるさとを守る  
明日へ繋げるコミュニティ  
多様な地域資源活用  
中山間地域振興  
産業活性化・活力創造  
財政健全化  
その他の重点

# 明日へ繋げるコミュニティプロジェクト

## 市民活動推進事業



**H26年度予算額 493万円**

市民活動に対する支援を行い、市民活動の一層の活性化を図ります。

### 平成26年度の主な内容

- 市民活動支援センターの運営（情報収集・提供、相談、交流事業など）

### 財源内訳

市の負担額	460万円
その他	33万円

**問合せ** コミュニティ推進課  
☎0834-33-7700

## 自治会集会所建設費助成事業



**H26年度予算額 1,074万円**

地域コミュニティ活動推進のため、各自治会が行う自治会集会所等の整備・補修に要する経費を助成します。

### 平成26年度の主な内容

- 集会所の増改築2件、倉庫の設置1件、集会所の補修8件、備品の設置4件、用地の整備2件

### 財源内訳

市の負担額	1,074万円
-------	---------

**問合せ** コミュニティ推進課  
☎0834-22-8412

## 自治会関係経費



周南市自治会連合会設立総会

**H26年度予算額 8,317万円**

周南市自治会連合会や自治会を支援し、住民自治の推進を図ります。

### 平成26年度の主な内容

- 周南市自治会連合会活動費補助金
- 市広報等配布報償金

### 財源内訳

市の負担額	8,315万円
その他	2万円

**問合せ** コミュニティ推進課  
☎0834-22-8412

## コミュニティ等の中核的人材育成事業



**H26年度予算額 241万円**

コミュニティ推進組織をはじめ、さまざまな分野で活動する市民活動団体を支える中核的人材を育成します。

### 平成26年度の主な内容

- 団体運営に関する講座の開催
- 開催講座のDVDライブラリー作成、貸出など

### 財源内訳

市の負担額	241万円
-------	-------

**問合せ** コミュニティ推進課  
☎0834-33-7700

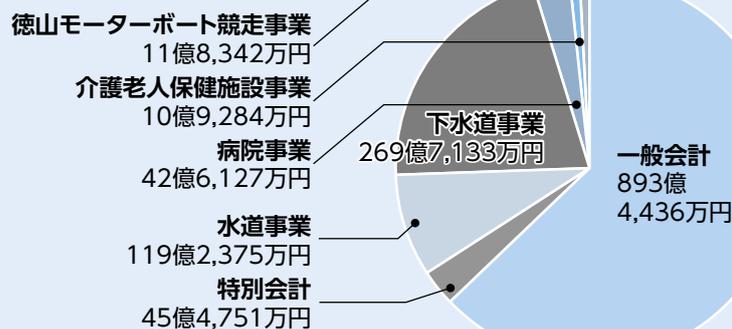
## 借入金(市債)の状況

○平成26年度末借入金残高(見込み)  
(全会計合計)… 1,393億2,448万円



自治体では、その年に使うお金は、同じ年度で得る収入(市税や地方交付税など)で賄わなければならないので、多額の費用を必要とする公共事業は通常の収入だけでは実施することが困難です。

そこで、自治体では公共事業等を行うとき、借入れをすることが認められています。



※合計に合わせて、端数調整を行っているものがあります。

# 明日へ繋げるコミュニティプロジェクト

## コミュニティ・スクール事業



**H26年度予算額 230万円**

小・中学校にコミュニティ・スクールを設置し、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進します。

**平成26年度の主な内容**

- 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)への交付金

**財源内訳**

市の負担額 230万円

**問合せ** 学校教育課  
☎0834-22-8543

## 新南陽駅周辺地区都市再生整備計画事業



**H26年度予算額 8,500万円**

(仮称)学び・交流プラザへのアクセス道として、安心安全で快適な空間として車道や歩道を整備します。

**平成26年度の主な内容**

- 道路舗装・歩道カラー舗装工事(宮の前線)
- 測量設計(清水一丁目4号線外)

**財源内訳**

国の負担額 4,160万円  
市の負担額 4,340万円  
(うち借金 3,900万円)

**問合せ** 区画整理課・道路課  
☎0834-61-4309

## 地域づくり支援事業



**H26年度予算額 180万円**

地域住民が自ら考え、特色ある地域づくりを進めるために必要な支援をします。

**平成26年度の主な内容**

- 地域づくりのコーディネート役育成
- 地域づくり支援アドバイザー派遣
- 地域づくり支援ハンドブック作成

**財源内訳**

市の負担額 179万円  
その他 1万円

**問合せ** コミュニティ推進課  
☎0834-22-8412

## 公民館・社会教育施設改修事業 (地域の元気臨時交付金活用)



**H26年度予算額 8,639万円**

臨時交付金を活用して、生涯学習や地域活動の拠点である公民館・社会教育施設を改修します。

**平成26年度の主な内容**

- トイレ洋式化工事
- 空調設備改修工事
- 外壁改修工事

**財源内訳**

市の負担額 8,639万円  
(うち地域の元気臨時基金 7,330万円)

**問合せ** 生涯学習課  
☎0834-22-8621

## 榑浜公民館整備事業



現在の榑浜公民館

**H26年度予算額 1億5,287万円**

老朽化した榑浜公民館(支所含む)の建て替えに向けて、敷地整備や施設整備工事を行います。

**平成26年度の主な内容**

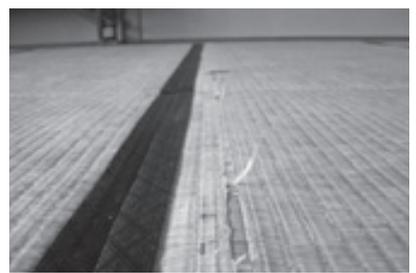
- 調査測量業務
- 施設解体外設計業務
- 敷地整備・施設整備工事

**財源内訳**

市の負担額 1億5,287万円  
(うち借金 1億1,290万円)

**問合せ** 生涯学習課  
☎0834-22-8621

## 公民館施設改修事業



**H26年度予算額 1,212万円**

生涯学習や地域活動の拠点である公民館を改修します。

**平成26年度の主な内容**

- 空調設備改修
- 調理室空調取付
- 畳表替え

**財源内訳**

市の負担額 1,212万円

**問合せ** 生涯学習課  
☎0834-22-8621

# 多様な地域資源活用プロジェクト

## 観光コンベンション推進事業



25年度に開催された夜景サミット2013 in 周南

**H26年度予算額 4,481万円**

観光振興、各種コンベンションの誘致活動やシティセールスの推進に取り組みます。

### 平成26年度の主な内容

- 観光ビジョンの策定
- 全国工場夜景サミット開催
- コンベンション開催動向調査

### 財源内訳

市の負担額 4,481万円  
(うち借金 540万円)

**問合せ** 観光交流課  
☎0834-22-8372

## 熊毛勤労者総合福祉センター整備事業(地域の元気臨時交付金活用)



**H26年度予算額 3,210万円**

臨時交付金を活用して、熊毛勤労者総合福祉センターを改修します。

### 平成26年度の主な内容

- 多目的ホール空調設備改修工事

### 財源内訳

周南市の負担額 3,210万円  
(うち地域の元気臨時基金 2,720万円)

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

## 地域環境総合計画推進事業(名水サミット開催事業費負担金)



潮音洞

**H26年度予算額 200万円**

水環境の保護の推進と水質保全意識の高揚を図るため、名水サミット開催費の一部を負担します。

### 平成26年度の主な内容

- 名水サミット開催事業費負担金(8月1日・2日 周南市で開催)

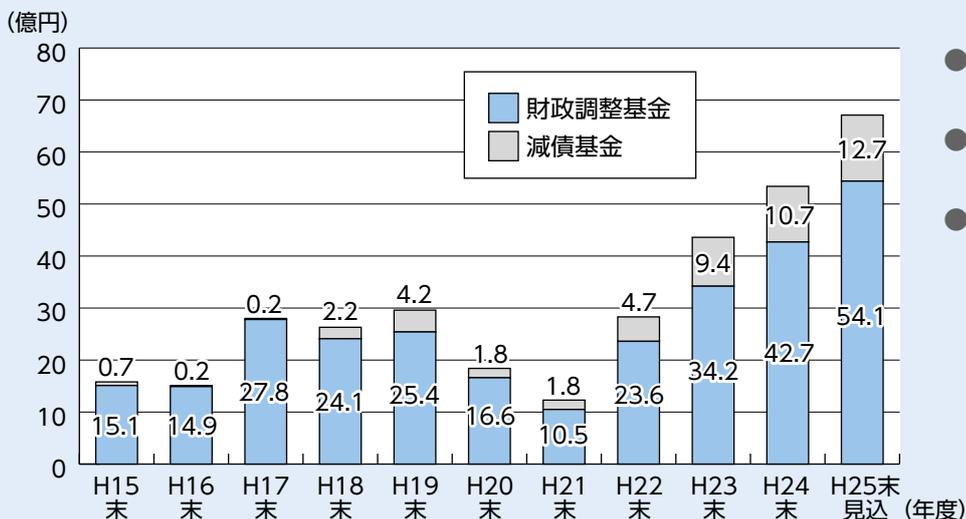
### 財源内訳

市の負担額 200万円

**問合せ** 環境政策課  
☎0834-22-8324

## 基金(貯金)の推移

市の基金のうち、財政調整基金と減債基金の最近の推移を見ると、合併以降最低額だった平成21年度以降、毎年度増額し、平成25年度末は、66億8,646万円の見込みです。今後も、将来の財政運営のため、増やしていく必要があります。



- 財政調整基金は、年度間の財源調整を図るためのものです。
- 減債基金は、将来の公債費の支払いに備えるためのものです。
- これらの基金は、用途の特定されない一般財源の調整のために、取り崩しができるものです。

## 多様な地域資源活用プロジェクト

### 動物園リニューアル事業



リニューアル後のイメージ

**H26年度予算額 2億6,956万円**

徳山動物園の第1工区(北ゾーン)の整備工事および第2工区(南ゾーン)の基本設計を行います。

**平成26年度の主な内容**

○ふれあいゾーン整備 ○園路などの整備 ○第2工区の基本設計

**財源内訳**

国の負担額	1億1,600万円
市の負担額	1億5,356万円
(うち借金)	1億 440万円)

**問合せ** 徳山動物園  
☎0834-22-8640

### 観光行事費



**H26年度予算額 3,548万円**

市民の一体感醸成や県内外からの交流人口拡大、地域経済活性化を図るため、イベントを開催します。

**平成26年度の主な内容**

○イベント補助金

**財源内訳**

市の負担額	3,173万円
その他	375万円

**問合せ** 観光交流課  
☎0834-22-8372

### 観光業務人材育成事業

(緊急雇用創出事業臨時特例交付金活用)



**H26年度予算額 520万円**

本市の観光業務への従事や実地研修などの受講を通じ、人材を育成します。

**平成26年度の主な内容**

○観光業務人材育成事業委託

**財源内訳**

県の負担額	520万円
-------	-------

**問合せ** 観光交流課  
☎0834-22-8372

### 全国大会等(スポーツコンベンション)誘致開催補助金



**H26年度予算額 150万円**

コンベンションシティとして地域活性化を図るため、全国大会を誘致、開催する市体育協会に補助金を交付します。

**平成26年度の主な内容**

○全国大会等誘致開催補助金

**財源内訳**

市の負担額	150万円
-------	-------

**問合せ** 文化スポーツ課  
☎0834-22-8624

### 中心市街地活性化事業



24年度に実施した社会実験の様子

**H26年度予算額 3,538万円**

中心市街地の活性化を図るため、官民が連携して事業を推進します。

**平成26年度の主な内容**

○歩行者優先道路化検討・社会実験  
○基本計画進捗管理のための通行量調査

**財源内訳**

国の負担額	777万円
市の負担額	2,761万円
(うち借金)	690万円)

**問合せ** 中心市街地整備課  
☎0834-27-0070

### 鹿野天神山公園整備事業



**H26年度予算額 2,000万円**

鹿野地域の中心的な公園として整備し、良好な景観の形成に努めます。

**平成26年度の主な内容**

○測量設計  
○教職員住宅解体工事  
○植栽工

**財源内訳**

市の負担額	2,000万円
(うち借金)	2,000万円)

**問合せ** 公園花とみどり課  
☎0834-22-8446

安心安全・ふるさとを守る

明日へ繋げるコミュニティ

多様な地域資源活用

中山間地域振興

産業活性化・活力創造

財政健全化

その他の重点

# 中山間地域振興プロジェクト

## ふるさとスローツーリズム推進事業



シーカヤック体験

**H26年度予算額 130万円**

都市農山漁村交流を促進するため、体験型教育旅行の受入組織の活動を支援します。

### 平成26年度の主な内容

- 周南学びの旅推進協議会への交付金

### 財源内訳

市の負担額 130万円

**問合せ** 中山間地域振興課  
☎0834-34-3572

## 離島活性化プロジェクト事業



**H26年度予算額 51万円**

大津島地区の、地域コミュニティの再生や活性化に向けた取り組みを進めます。

### 平成26年度の主な内容

- 地域の夢プランの実践活動の支援など
- 地域づくりや生活維持のための体制の検討

### 財源内訳

市の負担額 51万円

**問合せ** 中山間地域振興課  
☎0834-34-3572

## 中山間地域定住促進事業



里の案内人フォロー研修

**H26年度予算額 50万円**

取り組みの充実や制度のPRにより、中山間地域への移住定住を促進します。

### 平成26年度の主な内容

- 里の案内人の研修会などの開催
- 里の案内人や田舎暮らし体験などの制度に関するPR

### 財源内訳

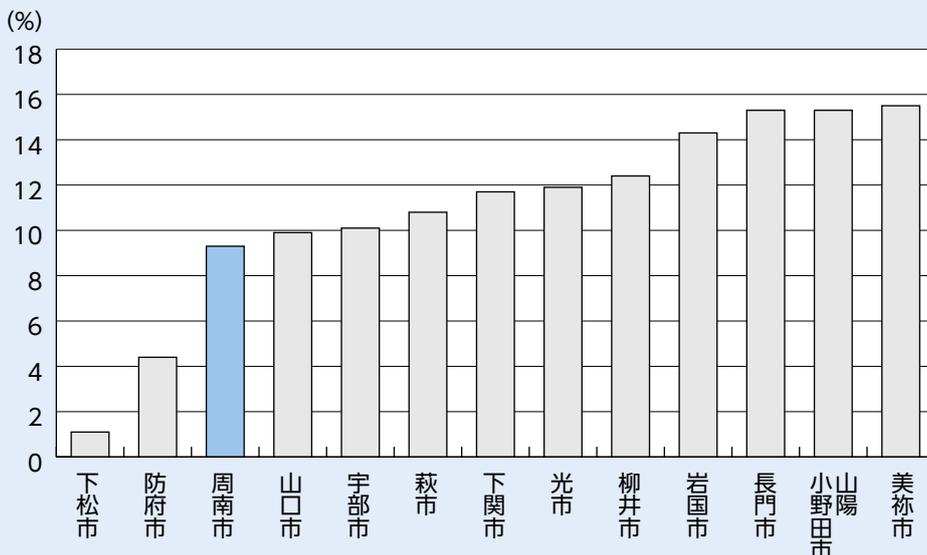
市の負担額 50万円

**問合せ** 中山間地域振興課  
☎0834-34-3572

## ■ 実質公債費比率(平成24年度決算)

「実質公債費比率」とは、市の税金や地方交付税など毎年決まって入るお金(経常的な収入)に対して、借入金(市債)の返済金(公債費)がどの程度の割合になるか、いわ

ば市の借金返済の負担が多すぎないかをチェックする指標です。その目安を国は「18%」としており、これを超えると新たな借入れに制約を受けることになります。



周南市は、9.3%で県内の13市中第3位と上位にあります。  
(県内市平均10.9%)

## 中山間地域振興プロジェクト

### 離島高齢者航路運賃助成事業



**H26年度予算額 296万円**

大津島に居住する高齢者の大津島巡航の利用に対して、航路利用券を交付します。

**平成26年度の主な内容**

○大津島に住所を有し、現に居住している75歳以上の人に片道乗船券年間24枚交付

**財源内訳**

市の負担額 296万円

**問合せ** 生活安全課  
☎0834-22-8385

### 離島航路対策事業



**H26年度予算額 9,299万円**

離島航路の安定維持と利用促進を図るため、運営費を補助します。

**平成26年度の主な内容**

○離島航路運営費補助金

**財源内訳**

県の負担額 6,964万円  
市の負担額 2,335万円

**問合せ** 生活安全課  
☎0834-22-8385

### 大道理地区拠点施設整備事業



現在の大道理小学校

**H26年度予算額 1億1,275万円**

旧大道理小に支所・公民館機能を移転し、地域コミュニティ団体などが活用できる拠点施設を整備します。

**平成26年度の主な内容**

○拠点施設整備工事 ○支所など解体工事 ○駐車場整備など

**財源内訳**

県の負担額 3,875万円  
周南市の負担額 7,400万円  
(うち借金 7,190万円)

**問合せ** 中山間地域振興課  
☎0834-34-3572

### 中山間地域等直接支払交付金事業



**H26年度予算額 6,481万円**

集落内の農家で農地を守る協定を締結し、持続的に農業生産活動を続ける集落に交付金を交付します。

**平成26年度の主な内容**

○中山間地域等直接支払交付金

**財源内訳**

県の負担額 4,538万円  
市の負担額 1,943万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8356

### 生活交通活性化事業



島内交通(さすな号)

**H26年度予算額 1,742万円**

路線バスの維持確保や新たな交通システムの導入により、市民サービスの向上に努めます。

**平成26年度の主な内容**

○鹿野地域等乗合タクシー運行委託料  
○大津島生活交通運行委託料

**財源内訳**

市の負担額 1,742万円  
(うち借金 1,000万円)

**問合せ** 生活安全課  
☎0834-22-8385

### 地方バス路線維持対策事業



**H26年度予算額 1億2,302万円**

地域住民の生活上の交通手段であるバス路線を維持確保するため、運営費を一部補助します。

**平成26年度の主な内容**

○バス路線維持対策費補助金

**財源内訳**

県の負担額 2,595万円  
市の負担額 9,707万円  
(うち借金 400万円)

**問合せ** 生活安全課  
☎0834-22-8385

# 産業活性化・活力創造プロジェクト

## 地域活性化支援事業

(緊急雇用創出事業臨時特例交付金活用)



**H26年度予算額 979万円**

道の駅を拠点に、高齢化が進む地域の農家の出荷や集荷、買い物弱者への宅配や移動販売に取り組みます。

### 平成26年度の主な内容

- 地域活性化支援事業委託

### 財源内訳

県の負担額 979万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8369

## 地産地消促進事業



**H26年度予算額 99万円**

「地産地消促進計画」に基づき、安心・安全な地元農産物の供給を支援し、地産地消を推進します。

### 平成26年度の主な内容

- 周南市地産地消推進店および「しゅうなんブランド」製品の認定

### 財源内訳

市の負担額 99万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8356

## 集落営農等支援事業



**H26年度予算額 360万円**

農業経営体を支援するため、農業用機械設備など整備の補助や集落営農法人の設立などの支援をします。

### 平成26年度の主な内容

- 集落営農等生産拡大事業費補助金
- 集落営農法人設立支援事業費補助金
- 農地集積協力金事業補助金 など

### 財源内訳

県の負担額 316万円  
市の負担額 44万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8356

## 水産物供給基盤機能保全事業

(大津島漁港)



**H26年度予算額 1億110万円**

漁港施設の適正な管理と整備を行うため、長寿命化計画に基づき、保全工事を実施します。

### 平成26年度の主な内容

- 大津島漁港 防波堤保全工事

### 財源内訳

国の負担額 8,000万円  
市の負担額 2,110万円  
(うち借金 1,800万円)

**問合せ** 水産課  
☎0834-22-8366

## 増養殖稚魚等放流事業



**H26年度予算額 959万円**

栽培漁業の定着化と漁業生産の安定向上を推進するため、稚魚の放流などを行います。

### 平成26年度の主な内容

- 稚魚放流など
- 周南地域栽培漁業推進協議会 負担金

### 財源内訳

市の負担額 959万円

**問合せ** 水産課  
☎0834-22-8366

## 鳥獣被害防止対策事業



**H26年度予算額 1,134万円**

鳥獣被害防止計画に基づき、有害鳥獣捕獲の奨励と被害防護柵の普及に努めます。

### 平成26年度の主な内容

- 有害鳥獣報償金
- 被害防止施設等整備事業補助金

### 財源内訳

市の負担額 1,134万円

**問合せ** 農林課  
☎0834-22-8151

## 産業活性化・活力創造プロジェクト

### まちなかオフィス立地促進事業



**H26年度予算額 350万円**

中心市街地に事業所を新規開設する場合、その事業所の運営や雇用の創出に対し補助します。

**平成26年度の主な内容**

- まちなかオフィス立地促進事業補助金

**財源内訳**

市の負担額 350万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

### 中心市街地商業活性化事業



**H26年度予算額 1,250万円**

中心市街地商業の活性化を図るため、空き店舗への出店などを支援します。

**平成26年度の主な内容**

- まち輝き活動団体育成事業費補助金
- 中心市街地商業活性化補助金

**財源内訳**

市の負担額 1,250万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

### 商業活性化対策事業(周南市プレミアム付市内共通商品券発行事業費補助金)



**H26年度予算額 1,000万円**

消費税増税による消費の落ち込みを緩和するため、プレミアム付商品券発行事業に対し補助します。

**平成26年度の主な内容**

- 周南市プレミアム付市内共通商品券発行事業費補助金

**財源内訳**

市の負担額 1,000万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

### 水素利活用推進事業



水素利活用協議会

**H26年度予算額 777万円**

周南コンビナートの水素エネルギーを生かして、水素利活用による産業振興と地域づくりに取り組みます。

**平成26年度の主な内容**

- 液化水素ステーション誘致活動、調査研究
- 講演会や出前講座

**財源内訳**

市の負担額 777万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

### 企業誘致推進事業



**H26年度予算額 661万円**

地域特性を生かした企業の誘致活動を行うため、誘致候補地を整備します。

**平成26年度の主な内容**

- 進入路整備工事
- 草刈業務

**財源内訳**

市の負担額 659万円  
その他 2万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

### 産業等活性化推進事業



**H26年度予算額 3,989万円**

事業所等を設置・増設した事業者や、新規に従業員を雇用した事業者に固定資産税相当額を補助します。

**平成26年度の主な内容**

- 事業所等設置奨励補助金

**財源内訳**

市の負担額 3,989万円

**問合せ** 商工振興課  
☎0834-22-8373

安心安全・ふるさとを守る  
明日へ繋げるコミュニティ  
多様な地域資源活用  
中山間地域振興  
産業活性化・活力創造  
財政健全化  
その他の重点

# 財政健全化プロジェクト

## 固定資産台帳整備事業



**H27年度に 955万円予定**

国の指針に沿った新地方公会計基準の導入に向けて、固定資産台帳を整備します。

### 平成26年度の主な内容

- 固定資産台帳整備業務委託

**問合せ** 財務課  
☎0834-22-8281

## 公共施設再配置計画策定事業



公共施設白書

**H26年度予算額 1,582万円**

周南市公共施設再配置計画を策定します。

### 平成26年度の主な内容

- 周南市公共施設再配置計画策定支援業務の委託

### 財源内訳

市の負担額 1,582万円

**問合せ** 行政改革推進室  
☎0834-22-8202

## 行政改革関係費



**H26年度予算額 127万円**

現在の行財政改革大綱が平成26年度で終了するため、27年度から始まる次期大綱を策定します。

### 平成26年度の主な内容

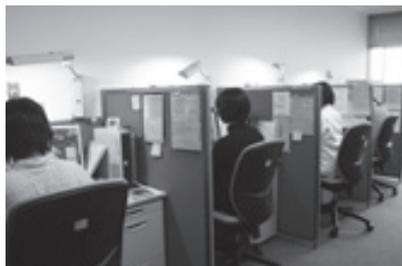
- 行政改革審議会の開催
- 第三セクター等経営評価検討委員会の開催

### 財源内訳

市の負担額 127万円

**問合せ** 行政改革推進室  
☎0834-22-8202

## 納付ご案内センター事業



**H26年度予算額 765万円**

市税の初期滞納者に納付を呼び掛け、早期収納を図り新規滞納者の発生を抑制します。

### 平成26年度の主な内容

- 納付ご案内センター運営経費

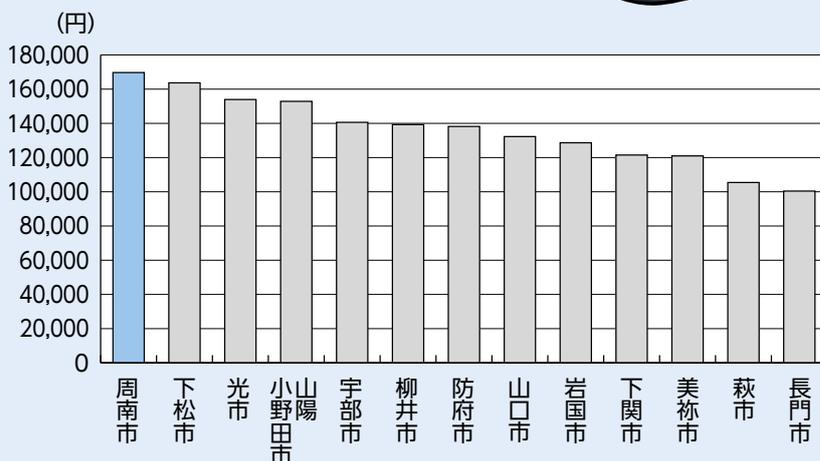
### 財源内訳

市の負担額 765万円

**問合せ** 納税課  
☎0834-22-8277

## ■ 人口1人あたりの市税収入 (平成24年度決算)

市税は市民税や固定資産税、軽自動車税などで歳入の根幹をなすものです。それらを総人口で割った市民1人当たりの市税収入は16万9,704円で、県内市の第1位です。財政基盤が安定していると言えます。



## その他の重点プロジェクト

### “もやい”で進めるきれいなまちづくり推進事業



**H26年度予算額 56万円**

行政や地域、事業所が一体となり、ごみのない美しいまちづくりを進めます。

**平成26年度の主な内容**

- 事業実行委員会の組織化
- イベントなどによる啓発
- 美化活動推進モデル地区表彰

**財源内訳**

市の負担額 56万円

**問合せ** 環境政策課  
☎0834-22-8322

### 鹿野総合支所整備検討事業



現在の鹿野総合支所庁舎

**H26年度予算額 324万円**

安心安全を確保するため、庁舎などの基本的な整備方針を策定します。

**平成26年度の主な内容**

- ワークショップの開催など
- 基本方針策定

**財源内訳**

市の負担額 324万円

**問合せ** 鹿野地域政策課  
☎0834-68-2331

### 新南陽総合支所整備検討事業



現在の新南陽総合支所庁舎

**H26年度予算額 410万円**

安心安全を確保するため、隣接している西消防署との一体的な整備に向けた基本構想を策定します。

**平成26年度の主な内容**

- 基本構想策定

**財源内訳**

市の負担額 410万円

**問合せ** 新南陽地域政策課  
☎0834-61-4216

### 熊毛中学校屋体建設事業



完成イメージ

**H26年度予算額 2億5,753万円**

熊毛中学校の屋体を改築します。

**平成26年度の主な内容**

- 屋体建設工事（Ⅱ期）
- 既存施設解体工事

**財源内訳**

国の負担額 3,914万円  
市の負担額 2億1,839万円  
(うち借金 2億 360万円)

**問合せ** 教育政策課  
☎0834-22-8533

### 菊川中学校校舎建設事業



完成イメージ

**H26年度予算額 1億6,345万円**

菊川中学校の特別教室棟を改築します。

**平成26年度の主な内容**

- 特別教室棟建設工事（Ⅱ期）
- 既存施設解体工事

**財源内訳**

国の負担額 1,617万円  
市の負担額 1億4,728万円  
(うち借金 1億 810万円)

**問合せ** 教育政策課  
☎0834-22-8533

### 土地区画整理事業



久米中央地区(平成26年3月撮影)

**H26年度予算額 22億7,600万円**

都市計画道路を中心に公共施設の整備、宅地造成などを行います。

**平成26年度の主な内容**

- 久米中央地区
- 富田西部第一地区

**財源内訳**

国の負担額 3億5,810万円  
市の負担額 19億1,790万円  
(うち借金 17億3,330万円)

**問合せ** 区画整理課  
☎0834-22-8439

## ■市の財政状況を家計簿にすると■

市の予算を家計簿に置き換えてみました。

ここでは、平成26年度一般会計の当初予算約686億円を、年間収入686万円の家庭の家計簿にしています。

収入の柱は、給料の249万円とパート収入の40万円、それに親からの仕送り276万円です。

支出は、日々の生活費として食費、光熱水費など、医療費、家や車の修理費、子どもたちへの

仕送りで429万円、住宅ローンなどの借金の返済に78万円、家の増改築費に151万円かかっています。

今年度は、家の増改築費にかかる費用が大幅に増加したことが主な特徴です。

また、将来のことを考えると、もっと貯金を増やしていくことが課題です。

### 周南市の家計簿

収入		(前年度)
給料 (市税)	249万円	(248)
パート収入 (使用料・手数料など)	40万円	(38)
親からの仕送り (国・県からの補助金や地方交付 税(臨時財政対策債を含む)など)	276万円	(269)
定期貯金の解約 (基金の取り崩し)	18万円	(11)
繰越金 (前年からの繰越金)	5万円	(5)
借金 (市債)	82万円	(62)
貸付金のうち 返済してもらった分	16万円	(11)
合計	686万円	(644)

支出		(前年度)
食費 (人件費)	111万円	(113)
光熱水費など (物件費・補助金など)	148万円	(143)
医療費 (扶助費)	109万円	(108)
家や車の修理費 (維持補修費)	6万円	(6)
子どもたちへの仕送り (他の会計への繰出金)	55万円	(52)
借金の返済 (公債費)	78万円	(74)
家の増改築費 (建設事業)	151万円	(120)
親戚や友人の面倒 (貸付金)	9万円	(12)
貯金 (積立金・投資及び出資金)	19万円	(16)
合計	686万円	(644)

※臨時財政対策債は、後年度その返済が全額地方交付税で賄われるため「親からの仕送り」に含めています。